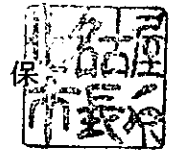


20北都第210号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

北名古屋市長 長 瀬



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け、国道企第37号で依頼のありましたみだしのことについて、別紙のとおり提出しますので、よろしくお取り計らいください。

今後の道路行政についての意見・提案

愛知県北名古屋市

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

本市の産業基盤における道路の整備水準は、ほぼ満足している状況ではありますが、一部の道路に関しては、交通渋滞緩和や踏切対策などの道路交通の円滑化が課題となっております。

また、地域によっては、自動車利用者のニーズに応えるには十分な水準とはいえない道路も多く、地域の自主性を尊重した道路整備を進めていくうえで、道路特定財源に代わる自動車利用者の負担による財源が必要と思われます。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

愛知県北名古屋市

○現状

本市の生活道路は、高度経済成長期に土地改良により築造された道路が多数存在し、舗装の老朽化のスピードに修繕が追いつかない。

○課題

財政状況が不安定のなか、景気に影響されない財源を確保し、適切な維持管理を行う必要がある。

本市は、名古屋大都市圏の中心部に近く、広域幹線道路が縦横に走っていることから、「住」の機能や「工」の機能に対する土地利用のポテンシャルが高く、今後も継続した発展が見込まれるため、それぞれの需要に対する土地利用を図るとともに、環境に配慮したまちづくりを行う。

今後の道路行政についての意見・提案

愛知県北名古屋市

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
(計画) ・地域活力の向上	企業誘致に伴う基盤整備	生産力、労働力の増加による経済効果	
・都市としてのまとまり	駅及び駅周辺におけるまちづくりに伴う基盤整備	都市施設を整備することによる生活、交流の場の提供	
・都市の骨格の形成	都市計画道路の整備	地域間交通の効率化	